

漢字ドリル

漢検 準2級

第4巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

貝 赤 足 車 金 雨

練習してから、問題に挑戦

本文 56ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



じゅん2きゅう 4かん たんい1 れんしゅう
(1)

なまえ



赤

赤

訓

音

あか あか あか あか シヤ セキ
(らめる) (らむ) (い)

・赤 あかい
・赤飯 せきはん
・赤い あかい

部首

赤

あか

7画

貝

貝

訓

かい

・巻貝 まきがい
・赤貝 あかがい
・貝 かい

部首

貝

かい

7画

車

車

訓

音

くるま

シャ

・自動車 じどうしゃ
・電車 でんしゃ
・車 くるま

部首

車

くるま

7画

足

足

訓

音

た た た あし ソク
(す) (る) (りる)

・足 たりる
・遠足 えんそく
・足 あし

部首

足

あし

7画



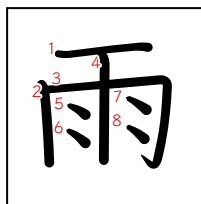


じゅん2きゅう 4かん たんい1 れんしゅう
(2)

なまえ



雨



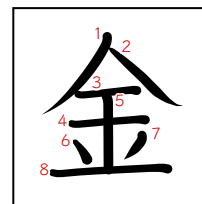
訓 音

あま あめ ウ

・大雨 おおあめ
・雨天 うてん
・雨 あめ

部首 雨 あめ 8画

金



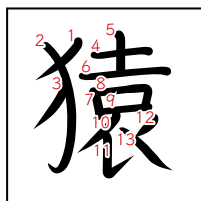
訓 音

かな かね コン キン

・金魚 きんぎょ
・金 きん
・金 かね

部首 金 かね 8画

猿



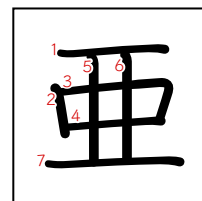
訓 音

さる エン

・犬猿 けんえん
・猿人 えんじん
・類人猿 ちいじんえん

部首 猿 けものへん 13画

亜



音

ア

・亜流 ありゅう
・亜鉛 あえん
・白亜紀 はくあき

部首 亜 に 7画





じゅん2きゅう 4かん たんい1 よみのれん
しゅう2

なまえ



貝

貝

訓

かい

・かい
・貝
・まがい
・巻貝

足

足

訓

音

た あし ソク
(す) (る) (りる)

・あし
・足
・た
・足る
・えんそく
・遠足

赤

赤

訓

音

あか セキ
あか シヤク
あか (い)
あか (らむ)
あか (らめる)

・あか
・赤
・あからむ
・赤らむ
・あからめる
・赤らめる
・あかい
・赤色

部首

貝

かい

7
画

部首

足

あし

7
画

部首

赤

あか

7
画





じゅん2きゅう 4かん たんい1 A

なまえ

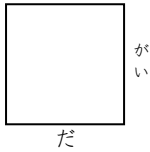


/ 17

6

アサリは

二枚



5

沖縄は

熱帯
の気候だ

4

鉄板の表面に

鉛
をめっきする

3

お祭り
で魚
すくいをする

2

遠



で動物園に行く

1

すしの

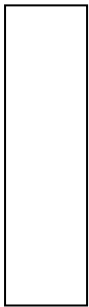
赤



はこりこりしている

12

チンパンジーなどの類人猿の知能を調べる



11

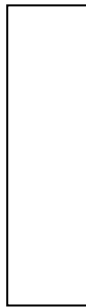
しとしと雨
がふりつづく

10

車の窓から海が見える



9

赤い夕日が山に
しずむ

8

曜日
にプールがある

7

手



をばたばたさせておよく

17

猿回しの芸に入る



16

雨天で運動会が延びる



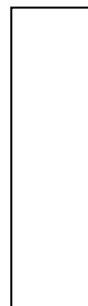
15

駅で電車を待つ



14

信号の赤色は止まれ



13

誕生日に赤飯をたく





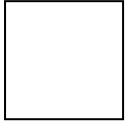
じゅん2きゅう 4かん たんい1 A-2

なまえ



/ 16

6

右^{みぎ}

でけんけんする

あし

5

ろう下に

音^{おと}

がひびく

あし

4

ホタテの

柱^{ばしら}

をバターで焼く

かい

3

すなはまで

巻^{まき}

をひろう

がい

2

ペンガルトラはトラの

種^{しゅ}

だ

あ

1

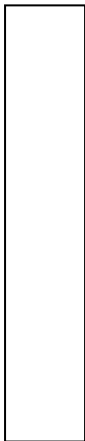
有名画家の

流^{りゅう}

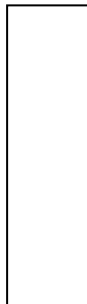
にとどまる作品

あ

12

あの二人は 犬^{いぬ} 猿^{さる} の 仲^{なつ} だ

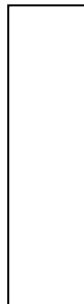
11

見え透いた 猿^{さる} 芝^{しば} 居^い にだまされない

10

赤^{あか} ら め る

9

赤^{あか} ら む

8

大^{たい}

を交番にとどける

きん

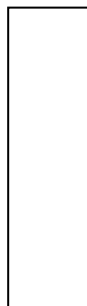
7

夕日^{ゆふひ}で海^{うみ}が色^{いろ}

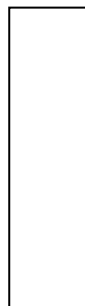
にかがやく

きん

16

朝^{あさ}から 小^こ 雨^{あめ} がふったりやんだりしている

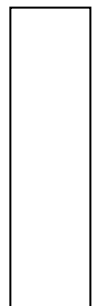
15

大^{だい} 雨^{あめ} で道^{みち}が水^{みづ}びたしになる

14

終^{しゅう} 点^{てん}で 下^げ 車^{しゃ} する

13

川^{かわ}の 水^{みづ} 車^{くるま} がゆつくり回^{まわ}る



じゅん2きゅう 4かん たんい1 B

なまえ



/ 17

6

自動 じどうがびゅんと通る とほる

5

運動会 うんどうかい組 ぐみ

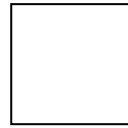
をうえんする

4

山で

野 やの群れを見る えん

3

人 じん

の化石が見つかる

2

駅で

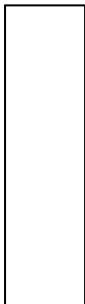
電 でんを待つ しゃ

1

信号の

色 いろは止まれ あか

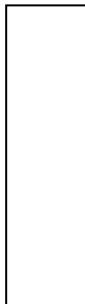
12

恐竜が栄えた
白亜紀の地層を調べる

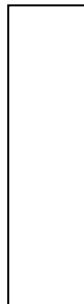
11

おこづかいのお金
を財布に入れる

10

チーターは足
がとても速い

9

しおひがりて貝
をたくさんとる

8

水 みずが窓ガラスを伝う あま

7

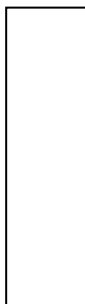
黒い

雲 ぐもが近づく あま

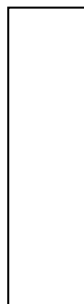
17

岩のすきまに貝
がくっついてる

16

ヒット作の亜流
が次々に現れる

15

オリンピックで金
メダルをとる

14

おかしを買うのにお金
が足りる

13

遠足で動物園に行く





じゅん2きゅう 4かん たんい1 B-2

なまえ



/ 12

6

三に二を
足す
と五になる

5

足る

4

う

天

てん

で運動会が延びる

3

二人は

犬

けん

えん

の仲だ

2

ゴリラは

類

るい

人

じん

えん

だ

1

大

おお

あめ

で電車が
おくれる

12

おじいちゃんは
大金
をかけて家を建てた

11

泉のめがみが
金
のおを出してくれた

10

魚屋さんに
赤貝
がならぶ

9

貝がら
を耳に当てると波の音がする

8

亜麻色
の長い髪が風になびく

7

北海道の大部分は
亜寒帯
に属する

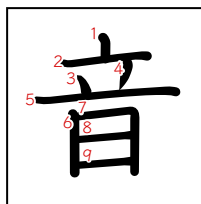


じゅん2きゅう 4かん たんい2 れんしゅう
(1)

なまえ



音



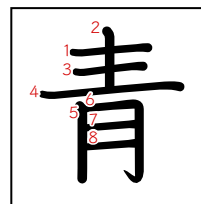
訓 音

ね お イ オ
と イン オン

・ 母 音
・ ばいん
・ 音楽
・ おんがく
・ 音
・ おと

部首
音 おと 9画

青



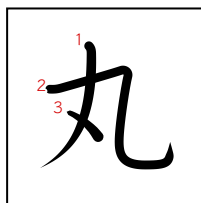
訓 音

あお シ セイ
お ヨ イ
(い) ウ

・ 青 空
・ あおぞら
・ 青年
・ せいねん
・ 青い
・ あおい

部首
青 あお 8画

丸



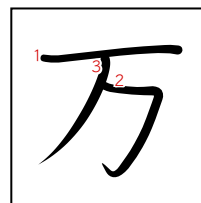
訓 音

まる まる まる ガン
(める) (い)

・ 丸 太
・ まる た
・ 一 丸
・ いちが ん
・ 丸 い
・ まる い

部首
丸 てん 3画

万



音

バン マン
ン

・ 百 万
・ ひゃくま ん
・ 万 感
・ ばんか ん
・ 一 万
・ いちま ん

部首
万 いち 3画





じゅん2きゅう 4かん たんい2 れんしゅう
(2)

なまえ



京

京		
音	ケイ	キョウ
部首	なべぶた	8画

交

交						
訓	ま(ぜる)	ま(ざる)	ま(じる)	まじ(える)	まじ(わる)	コウ
部首	なべぶた	6画				

括

括		
音	カツ	
部首	てへん	9画

蚊

蚊			
訓	蚊針	蚊柱	蚊か
部首	むしへん	10画	





じゅん2きゅう 4かん たんい2 よみのれん
しゅう2

なまえ



交	交	丸	丸	音	音
	訓 音 ま ま ま ま コ (ぜ) (ぎ) (じ) (じ) ウ (る) (る) (る) (る) (る) ・ 交 ま ぜ ぜ る る		訓 音 まる まる まる ガ (め) (い) ン (る) (る) ・ 丸 ま 顔 る が お		訓 音 ね お イ オ と ン ン ・ 足 音 あし お

部首 交 なべぶた 6画

部首 丸 てん 3画

部首 音 おと 9画







じゅん2きゅう 4かん たんい2 A

なまえ



/ 19

7

溪流釣りで

針はり
を使う

6

父は国の

外がいの仕事をしごとしている

5



まん

一いち

の地しんにそなえる

4

夏の夕暮れに



か

柱はしら
が立つ

3

町の



こう

通つうルールをまもる

2

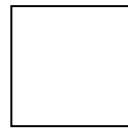
この本は

一いち

まん

冊売さつれた

1

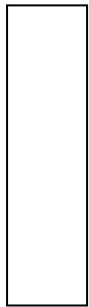


あお

空そら

にたこが上がる

14

音楽おんがく
に合わせておどる

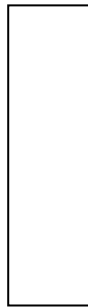
13

ローンを一括一括払いで返済する

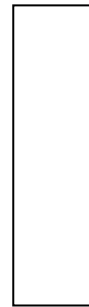
12

日本の首都とは東京とうきょうだ

11

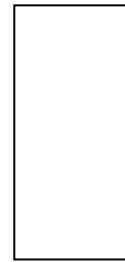
夜空に丸まるい月がうかぶ

10

遠くでたいこの音おとがする

9

あおい



アサガオがさいた

8



せい

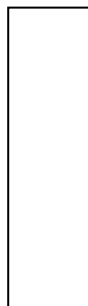
年ねんが道をみち教えてくれた

19

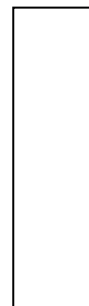
大切な語を括弧くわくで囲む

18

京阪神を結ぶ鉄道は本数が多い



17

川に丸太の橋はしをかける

16

クラスが一丸いっまるとなって歌う

15

日本語の母音はつおんは五つある



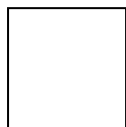
じゅん2きゅう 4かん たんい2 A-2

なまえ

/ 15



5



か

取線香
とりせんこう
をたく

4

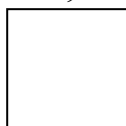
兄と



こう

代
たい
で犬の散歩をする

3

駅前
えきまへ

こう

番
ばん
で道を聞く

2

花火を見に

十
じゅう

まん

人が来た

1

大きな市には

百
ひゃく

まん

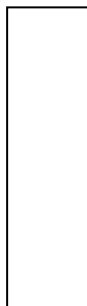
人がくらす

10

森で切った

丸太
まるたいをトラックで運ぶ
はこ

9

新聞紙をくしゃくしゃに丸める
まる

8

笛のきれいな音
ふえのきれいなおと
色が聞こえる
いろがきこえる

7



あお

色
いろのクレヨンで海をかく
うみ

6

五月の



あお

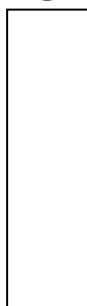
葉
は

がまぶしい

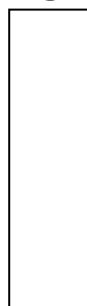
15

階段を上る足音
かいだんをのぼるあしおと
が聞こえる
きこえる

14

包括的な合意に達する
くわくごう的なごういにつく

13

営業部門を統括する部長
えいぎょうぶもんをとうかくするぶちょう

12

おばあさんの家には古い京人形がある
きやうにんぎょう

11

兄は大学に入るため春に上京した
あにいはだいがくへはいるためはるにじやうきやうした



じゅん2きゅう 4かん たんい2 B

なまえ

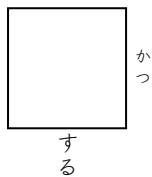


/ 16

6

一年間の活動を

総

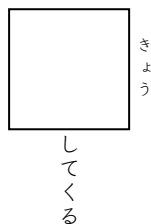


する

5

春にいとこが

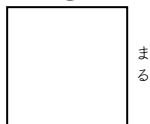
上



してくる

4

毛布を



洗

い

する

3

代金を

一

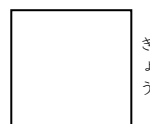


で支払う

2

新幹線で

東



へ行く

1

川に



太

の橋をかける

12

青空

にたこが上がる



11

青年

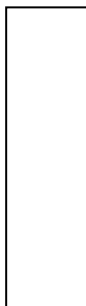
が道を教えてくれた



10

耳元で

蚊の羽音がする

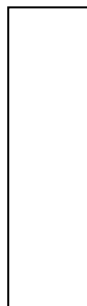


9

二本の道が

交わる

ところに信号がある

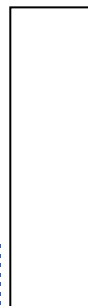


8

お年玉を合わせると

一万

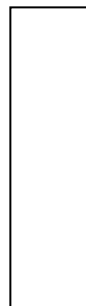
円になった



7

青い

海がどこまでもつづく

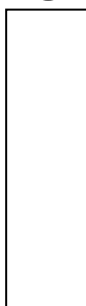


16

夏の夜に

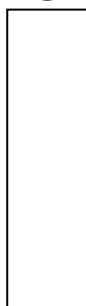
蚊

に刺されて腕がかゆい



15

交える

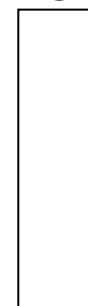


14

町の

交通

ルールを守る



13

引退の日に

万感

胸に迫る





じゅん2きゅう 4かん たんい2 B-2

なまえ

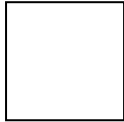


/ 14

5

要点を

概



する

4

祖母は

言葉
で話す

3

家族で

都
へ旅行する

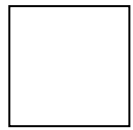
2

ねん土を手のひらで

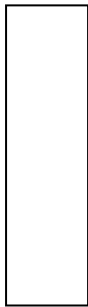


まるめる

1

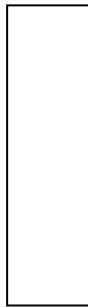
楽
に合わせておどる

10

花束に赤い花を
交ぜる

9

交ぜる



8

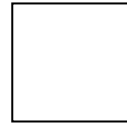
交じる



7

日本語の

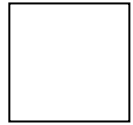
母



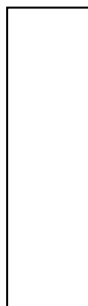
は五つある

6

笛のきれいな

色
が聞こえる

14

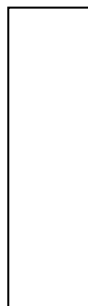
となりの家の
青年は大学生だ

13

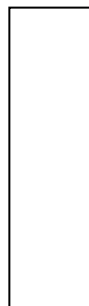
青空に飛行機雲がのびる



12

森には
十本の木が立っている

11

市の図書館には
百冊の本がある



じゅん2きゅう 4かん たんい2 B-3

なまえ



/ 13

5

うしろから

足 あし



が近づく

4

全分野を

包 ほう



する法律

3

たなに



人 にん

形 ぎょう

をかざる

2

クラスが

一 いち



となつて歌う

1

ぼくは父に似て



顔 がお

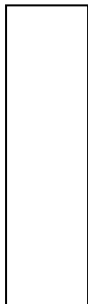
だ

10

高い山の上には夏でも

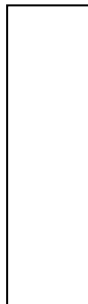
万年雪

が残る



9

万一のときは先生に知らせる



8

旅先で地元の人と言葉を

交わす



7

ネット上に根も葉もないうわさが

飛び交う



6

英語の

発 はつ

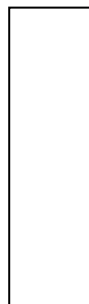


をまねする

13

青虫

がむしやむしや葉っぱを食べる



12

蚊取り線香

の煙が漂う



11

大雪で交通

がみだれる





じゅん2きゅう 4かん たんい3 れんしゅう
(1)

なまえ



会

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>あ (う)</td> <td>エ カイ</td> </tr> </table>	訓	音	あ (う)	エ カイ		
訓	音					
あ (う)	エ カイ					
- 会得 (えとく) - 会社 (かいしゃ) - 会 (あう)						
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>ひとやね</th> <th>6画</th> </tr> <tr> <td>会</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部首	ひとやね	6画	会		
部首	ひとやね	6画				
会						

今

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>いま</td> <td>キン コン</td> </tr> </table>	訓	音	いま	キン コン		
訓	音					
いま	キン コン					
- 古今和歌集 (ここんわかしゅう) - 今回 (こんかい) - 今 (いま)						
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>ひとやね</th> <th>4画</th> </tr> <tr> <td>今</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部首	ひとやね	4画	今		
部首	ひとやね	4画				
今						

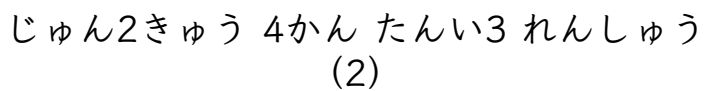
何

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>なん なん</td> <td>なに カ</td> </tr> </table>	訓	音	なん なん	なに カ		
訓	音					
なん なん	なに カ					
- 何人 (なんにん) - 幾何学的 (きかがくてき) - 何 (なに)						
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>にんべん</th> <th>7画</th> </tr> <tr> <td>何</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部首	にんべん	7画	何		
部首	にんべん	7画				
何						

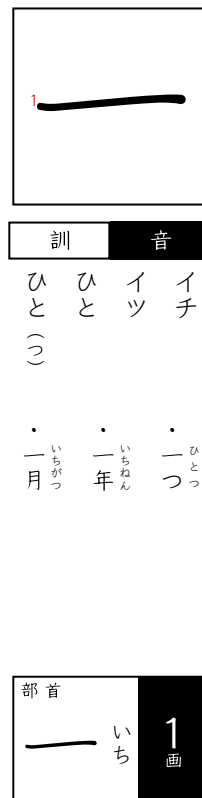
体

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>からだ</td> <td>テイ タイ</td> </tr> </table>	訓	音	からだ	テイ タイ		
訓	音					
からだ	テイ タイ					
- 体裁 (ていさい) - 体力 (たいりょく) - 体 (からだ)						
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>にんべん</th> <th>7画</th> </tr> <tr> <td>体</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部首	にんべん	7画	体		
部首	にんべん	7画				
体						





なまえ





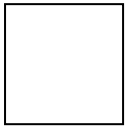
じゅん2きゅう 4かん たんい3 A

なまえ



/ 18

6



週

の金曜日は遠足だ

5

お正月のある



月

は寒い

4

小学校に入って



年

がたつ

3

夏休みの思い出を



文

に書く

2

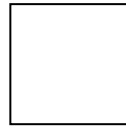
長い山道を歩くには



力

がいる

1



回

のテストは百点だった

12

駅の前に

人がたくさんらぶ

11

かぜがなおって元気が

になった

10

おやつに何を食べようか

9

夏休みにいなかのおじいさんと

会う

8

空き箱で

工

をする

7



育

の時間になわとびをする

18

クラスで人が遊びはドッジボールだ

17

出かける前に火元を確かめる

16

元日の朝に初もうでに行く

15

床に幾何学的な模様のタイルを張る

14

師匠の技の極意を会得する

13

父は会社で電車で通う





じゅん2きゅう 4かん たんい3 B

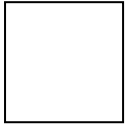
なまえ



/ 18

6

同じ本を



なん

回

かい

も読む

5

兄は

社

しゃ



かい

の時間に地図を見る

4

ひなまつりに



にん

形

ぎょう

をかざる

3

子犬が



げん

気

き

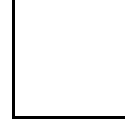
に走り回る

2

クラスに



なん



にん

いるか数える

1

父は



かい

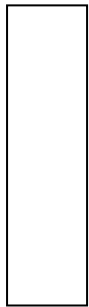
社

しゃ

に電車で通う

12

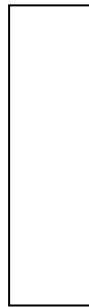
おやつクッキーを一つ



ずつくばる

11

母とクッキーを作る



作る

10

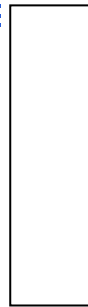
おふろで体をきれいにあらう



体をきれいにあらう

9

今は午後三時だ



今は午後三時だ

8



がん

日

じつ

の朝に初もうてに行く

7

出かける前に

火

ひ

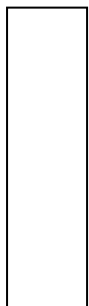


もと

を確かめる

18

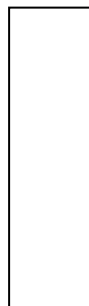
カレンダーをめくると六月一日だった



だった

17

夏休みの思い出を書く



書く

16

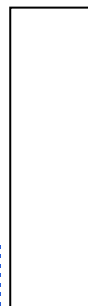
レポートの体裁を整える



体裁を整える

15

長い山道を歩くには体力がいる



体力がいる

14

平安時代に編まれた古今和歌集を読む



を読む

13

今回のテストは百点だった



テストは百点だった





じゅん2きゅう 4かん ふりかえり3 A

なまえ



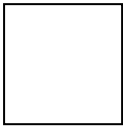
/ 24

8

長い山道を歩くには

力
が
い
る

7



回

のテストは百点だった

6

町の



通

ルールを守る

5

この本は

一



冊売れた

4



空

にたこが上がる

3

お祭り



魚

すくいをする

2

遠



で動物園に行く

1

すしの

赤



はこりこりしている

16

遠くでたいこの音がする



15

しとしと雨がふりつづく



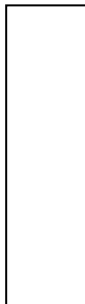
14

車の窓から海が見える



13

赤い夕日が山にしずむ



12



一

の地しんにそなえる

11

夏の夕暮れに



柱

が立つ

10

鉄板の表面に



鉛

をめっきする

9

夏休みの思い出を



文

に書く

24

駅の前に人がたくさんらぶ



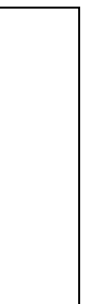
23

ローンを一括払いで返済する



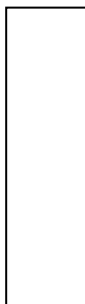
22

チンパンジーなどの類人猿の知能を調べる



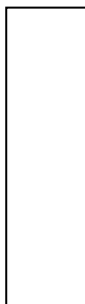
21

かぜがなおって元気になった



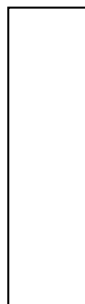
20

おやつに何を食べようか



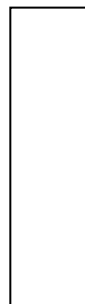
19

夏休みにいなかのおじいさんと会う



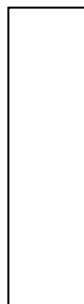
18

日本の首都は東京だ



17

夜空に丸い月がうかぶ





じゅん2きゅう 4かん ふりかえり3 A-2

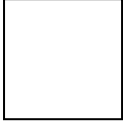
なまえ



/ 24

8

兄と



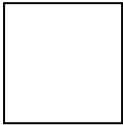
こう

代

で犬の散歩をする

7

駅前の



こう

番

で道を聞く

6

ペンガルトラはトラの



あ

種

だ

5

有名画家の



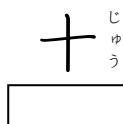
あ

流

にとどまる作品

4

花火を見に



じゅう

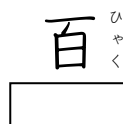
まん

十

人が来た

3

大きな市には



ひやく

まん

百

人がくらす

2

お正月のある



いち

月

は寒い

1

小学校に入って



いち

年

がたつ

16

おばあさんの家には古い京人形がある



15

兄は大学に入るため春に上京した



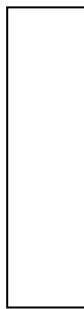
14

ゆきだるまは丸顔でにこにこしている



13

森で切った丸太をトラックで運ぶ



12

水はわかすと



たい

気

に変わる

11



たい

育

の時間になわとびをする

10



こん

夜

は花火大会がある

9



こん

週

の金曜日は遠足だ

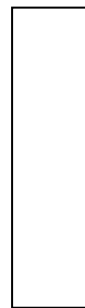
24

大切な語を括弧で囲む



23

元日には家族でおせちを食べる



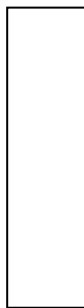
22

雨の日は足元がすべりやすい



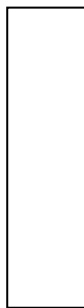
21

宿題は何日までに出すのか



20

弟の名前を何回もよんだ



19

野球の大会で兄のチームが勝った



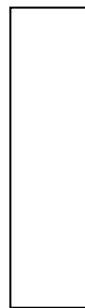
18

父の会社は駅の近くにある



17

クラスで人気の遊びはドッジボールだ





じゅん2きゅう 4かん ふりかえり3 B

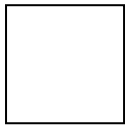
なまえ



/ 24

8

ぼくは父に似て

顔
だ

7

代金を

一



で支払う

6



人

の化石が見つかる

5

クラスに



人

いるか数える

4

新幹線で

東



へ行く

3

川に



太

の橋をかける

2

駅で

電



を待つ

1

信号の



色

は止まれ

16

おふろで 体をきれいにあらう



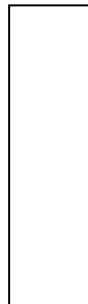
15

今は午後三時だ



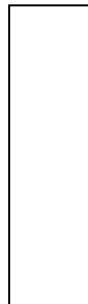
14

二本の道が交わる ところに信号がある



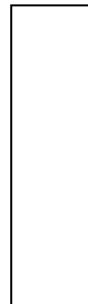
13

お年玉を合わせると 一万円になった



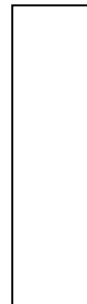
12

青い海がどこまでもつづく



11

おこづかいのお金を財布に入れる



10

チーターは足がとても速い



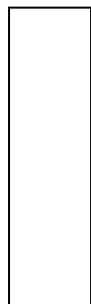
9

しおひがりて貝をたくさんとる



24

大人のチームに子供を交ぜる



23

大雪で交通がみだれる



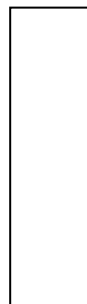
22

北海道の大部分は亜寒帯に属する



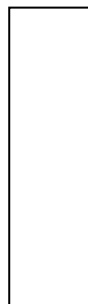
21

市の図書館には百万冊の本がある



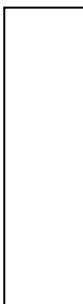
20

おやつクッキーを一つずつくばる



19

耳元で蚊の羽音がする



18

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



17

母とクッキーを作る





じゅん2きゅう 4かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

8

春にいとこが

上

じょう
ぎょう



してくる

7

毛布を



まる

洗い

する

6

クラスが

一

いち



がん

となつて歌う

5

ひなまつりに



にん

形

をかざる

4

子犬が



げん

気

に走り回る

3

父は



かい

社

に電車で通う

2



おん

楽

に合わせておどる

1

大

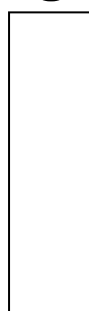


あめ

で電車がおくれる

16

高い山の上には夏でも
万年雪が残る



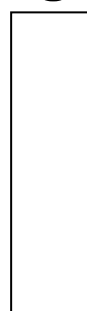
15

森には
十
万
本の木が立っている



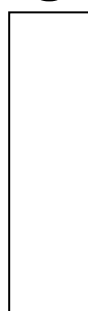
14

入学したばかりの
一
年
生
が校庭にならぶ



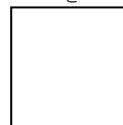
13

カレンダーをめくると六月
一
日
だった



12

同じ本を



なん

回

も読む

11

兄は

社



かい

の時間に地図を見る

10

おじいちゃんはけん玉の

名



だ

9

家族で



きょう

都

へ旅行する

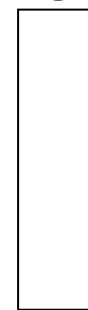
24

風船の中には
気
体
が入っている



23

水泳を続けて
体
力
がついた



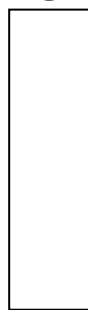
22

平安時代に編まれた
古
今
和
歌
集
を読む



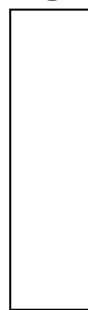
21

今
夜
は星がよく見える



20

ネット上に根も葉もないうわさが
飛
び
交
う



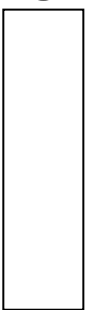
19

おまわりさんが
交
番
の前に立っている



18

ヒット作の
垂
流
が次々に現れる



17

垂
麻
色
の長い髪が風になびく





じゅん2きゅう 4かん たんい4 れんしゅう
(1)

なまえ



光

1 2 3 4 5 6	光
訓	音
ひかり	ひか コウ
・光 ひかり	・日 にっ 光 こう
・光 ひかる	・光 ひかる
部首	6画
光	ひとあし

兄

1 2 3 4 5	兄
訓	音
あに	ケイ キョウ
・兄弟 きょうだい	・義兄 ぎけい
・兄 あに	・兄 あに
部首	5画
兄	ひとあし

内

1 2 3 4	内
訓	音
うち	ダイ ナイ
・国内 こくない	・案内 あんない
・内 うち	・内 うち
部首	4画
内	いる

公

1 2 3 4	公
訓	音
おおやけ	コウ
・公立 こうりつ	・公にする おおやけにする
・公 こう	・公園 こうえん
部首	4画
公	はち





じゅん2きゅう 4かん たんい4 れんしゅう
(2)

なまえ



刀

刀	
訓	音
かたな	トウ
・小刀 こがたな	・宝刀 ほうとう
・刀 かたな	
部首	2画
刀	かたな

冬

冬	
訓	音
ふゆ	トウ
・冬休み ふゆやすみ	・冬期 とうき
・冬 ふゆ	
部首	5画
冬	にすい

天

天	
訓	音
あめ	あま
・天国 てんごく	・雨天 うてん
・天気 てんき	
部首	4画
天	だい

十

十	
訓	音
と	とお
・十人 じゅうにん	・十月 じゅうがつ
・十日 とおか	
部首	2画
十	じゅう





じゅん2きゅう 4かん たんい4 A

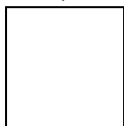
なまえ



/ 17

6

漁船が

海
で魚をとる

5

道場で

弟子
に教わる

4

月
に運動会がある

3

休み
にスキーに行く

2

学校の帰りに

園
で遊ぶ

1

弟
でおもちゃを分け合う

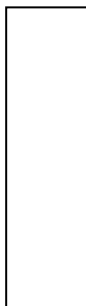
12

あしたの天気
をテレビで調べる

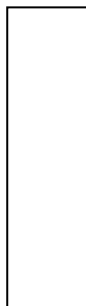
11

博物館で古い刀
を見る

10

友達に心の内
を話す

9

夏の夜にほたるが
光る

8

おにごっこに

人
があつまった

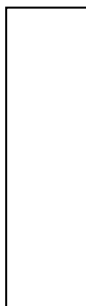
7

真
の朝は池に氷がはる

17

雨天
でもサッカーの試合をする

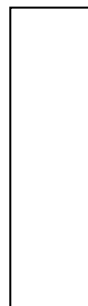
16

お城に宝刀
がかざってある

15

駅までの道を案内
する

14

カーテンのすき間から朝の光
がさしこむ

13

ふとんに日光
を当ててほす



じゅん2きゅう 4かん たんい4 B

なまえ

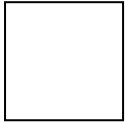


/ 16

6

お城しろに

宝ほう



がかざってある

5

夏休みに

国こく



を旅行する

4

夜のまどから

月げつ



がさしこむ

3

博物館に

小こ



がかざってある

2

駅までの道を

案あん



する

1

ふとんに

日にっ



を当ててぼす

12

外国がいこくからの荷物にもつが

十日

でとどいた



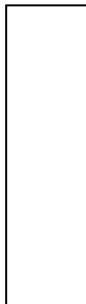
11

冬ふゆになると北風きたかぜがふく



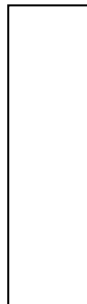
10

近くの公園こうえんで桜さくらがさいた



9

兄あには中学校でサッカー部ぶに入っている



8

おかし屋やはまるで



だ

7

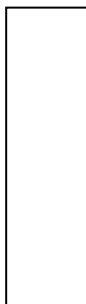
雨う



のときは体育館たいいくかんで遊ぶ

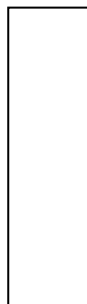
16

遠足えんそくは来月らいげつの二十日にじゅうにちだ



15

スケート場は冬期ふゆきだけ開く



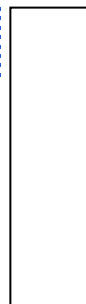
14

調査の結果を公こうにする



13

義兄ぎけいは高校で数学を教えている





じゅん2きゅう 4かん たんい4 B-2

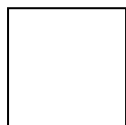
なまえ



/ 14

5

雨の日は

室^{しつ}で遊ぶ^{あそぶ}

4

休み時間に

校^{こう}

を見回る

3

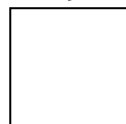
外国の人が

観^{かん}

に来る

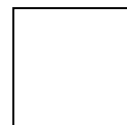
2

ヒーローが手から

線^{せん}

を出す

1

気^きがよいので公園で遊ぶ^{こうえん あそぶ}

10

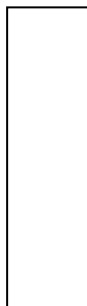
大きな船が

公海^{こうかい}をゆっくり進む^{すすむ}

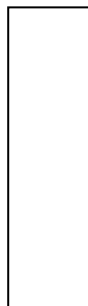
9

この町の小学校はみんな公立^{こうりつ}

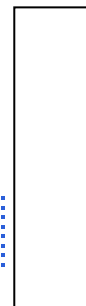
だ



8

毎朝兄^{にい}といっしょに学校へ行く

7

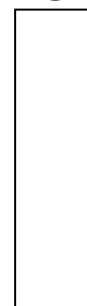
ぼくたちは三人兄弟^{にい}だ

6

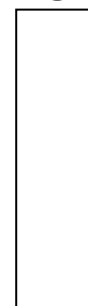
弟^{おとうと}はパズルの才^{さい}

だ

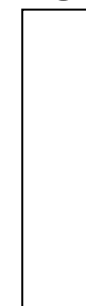
14

名前^{なまえ}を五十音^{ごじゅうおん}のじゅんにならべる

13

エレベーターには十人^{じゅうにん}まで乗れる

12

父は冬山^{ふゆさん}でスキーをするのが好きだ

11

冬休み^{ふゆやすみ}におばあさんの家でもちつきをする



じゅん2きゅう 4かん たんい5 れんしゅう
(1)

なまえ



切

切	
訓	音
き (れる)	き (る) サイ セツ
・ 切 れる	・ 親 切 る ・ 切 る
部首	かたな 4画

分

分	
訓	音
わ (かる)	わ (かる) わ (ける) ブ フ ン
・ 分 かれ る	・ 自 分 ・ 分 ける
部首	かたな 4画

北

北	
訓	音
きた	ホク
・ 北 風	・ 東 北 ・ 北
部首	ひ 5画

前

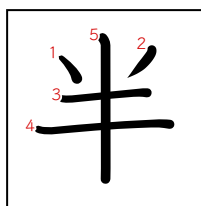
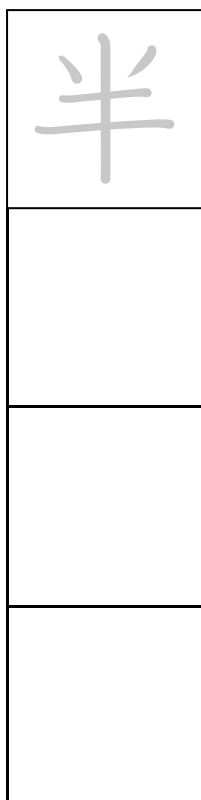
前	
訓	音
まえ	ゼン
・ 名 前	・ 午 前 ・ 前
部首	りつとう 9画





じゅん2きゅう 4かん たんい5 れんしゅう
(2)

なまえ



訓

なか
(は)

音

ハン

・ 半 はん
年 とし

・ 半 なか
ば

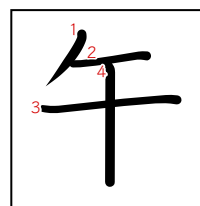
・ 半 はん
分 ぶん

部首

半

じゅう

5画



音

ゴ

・ 正 しょう
午 こ

・ 午 ござん
前 ぜん

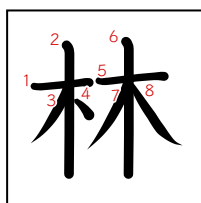
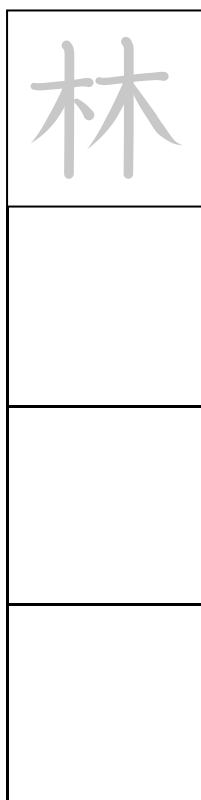
・ 午 こ
後 ご

部首

午

じゅう

4画



訓

はやし

音

リン

・ 森 しんりん
林 りん

・ 竹 ちく
林 りん

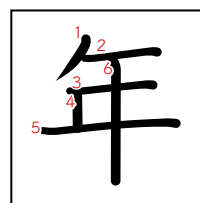
・ 林 はやし

部首

林

きへん

8画



訓

とし

音

ネン

・ 来 らいねん
年 ねん

・ 学 がくねん
年 ねん

・ 年 とし

部首

年

かん

6画



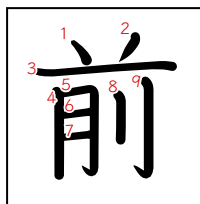


じゅん2きゅう 4かん たんい5 よみのれん
しゅう2

なまえ



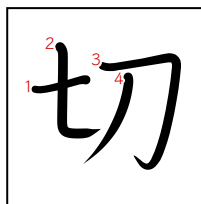
前



訓	音
まえ	ゼン

・名前 (なまえ)
・午前 (ごぜん)
・前 (まえ)

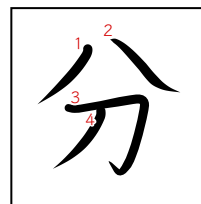
切



訓	音
き (れる)	き (る)
サイ	セツ

・切れ (きる)
・親切 (しんせつ)
・切る (きる)

分



訓	音
わ (かる)	わ (ける)
ブ	ブン

・自分 (じぶん)
・分か (わかつ)
・分かる (わかる)

部首
前 りつとう 9画

部首
切 かたな 4画

部首
分 かたな 4画





じゅん2きゅう 4かん たんい5 A

なまえ



/ 12

6

りんごを
半分に切って二人で食べる

5

地図ではふつう上が
北だ

4

はさみで紙を切る

3

体を

ぜん

後

にゆらす

2

日曜日の

ご

後

は家で本を読む

1

日曜日の

ご

ぜん

はピアノを習う

12

林をぬけると広い野原に出た

11

九月の半ばに運動会がある

10

東北の夏祭りに見に行く

9

時計の電池が切れる

8

お年寄りに親切にする

7

家の裏の林でカブトムシをとる





じゅん2きゅう 4かん たんい5 A-2

なまえ

/ 15



5

駅^{えき}で友達^{だち}と待ち合わせる^ま

4

ノートに
名^な

を書く

3

晴れた日は
気^き

がいい

2

ぼくと姉^{あね}は
学^{がく}

が二つがう

1

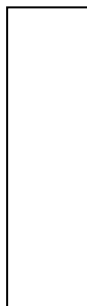
自^じ

で朝ごはんを作る

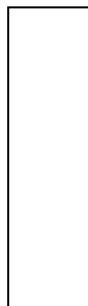
10

北風^{ほくふう}にふかれて木の葉^はがちらる

9

切り紙^{きりし}で雪の模様^{もよう}を作る

8

道を教えてくれた親切^{おやぢ}なんにお礼^{れい}を言う

7

来^{らい}は海^{うみ}に行きたい

6

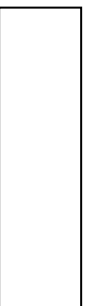
学校では
正^{しょう}

にチャイムが鳴る

15

山林^{さんりん}で木を切る仕事^{しごと}をする

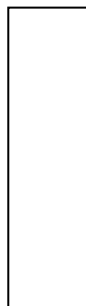
14

森^{もり}林^{りん}の中でキャンプをする

13

夏休みの半^{はん}ばに海へ行つた

12

紙を切つて半^{はん}円^{えん}の形を作る

11

わたり鳥は南^{なん}北^{きた}を行き来する



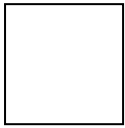
じゅん2きゅう 4かん たんい5 B

なまえ



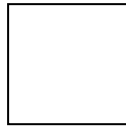
/ 16

6

国 くに

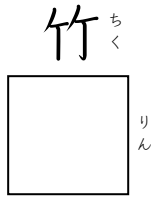
では冬に雪が多い

5

り紙 かみ

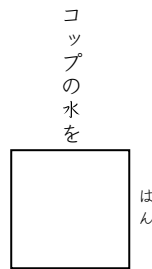
で星を作る

4

竹 ちく

でたけのこをほる

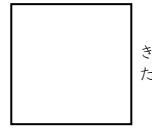
3



コップの水を

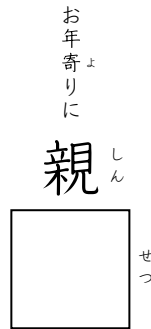
分 ぶん
飲のむ

2

風 かぜ

が冷たくて耳が痛い

1



お年寄りに

親 しん

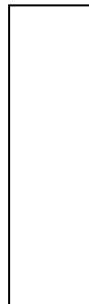
にする

12



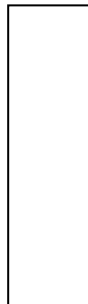
お正月に新しい年をむかえる

11



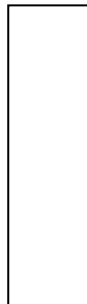
雨がやんだので午後には外で遊ぶ

10



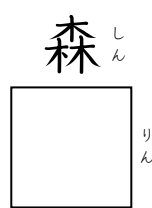
列の一番前にならぶ

9



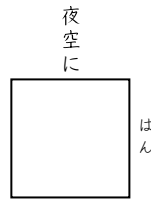
クラスを四つの班に分ける

8

森 しん

にクマがすんでいる

7

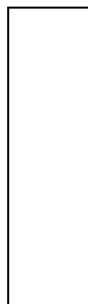


夜空に

月 げつ

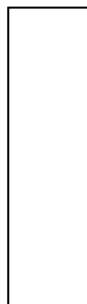
がうかんでいる

16



学年ごとにらんで写真をとる

15



日曜日の午前にはピアノを習う

14



分かれる

13



自分で朝ごはんを作る





じゅん2きゅう 4かん たんい5 B-2

なまえ



/ 16

6

試合の

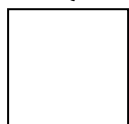
後



で点を取った

5

ピアノを習って



年になる

4

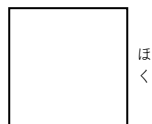


北海道

でスキーをする

3

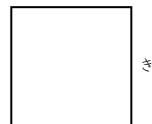
東



の夏祭りを見に行く

2

丸木の



り口

を見る

1

もらった本を

大



にする

12

午前

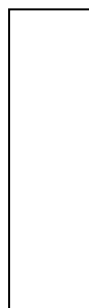
九時に家を出る



11

自分

の考えを発表する



10

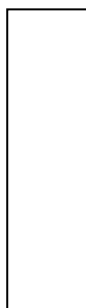
分か

つ

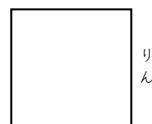


9

図をかくと答えがすぐ分かる



8



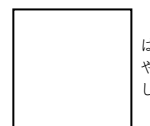
道

を登って山に行く

7

海辺の

松



で遊ぶ

16

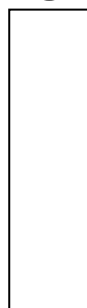
一年生

の教室に花をかざる



15

ばくは兄より四つ年下だ



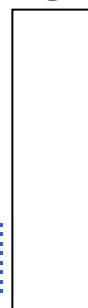
14

時計のはりが正午をさしている



13

かわいい子ねこに名前をつける





じゅん2きゅう 4かん たんい られんしゅう (1)

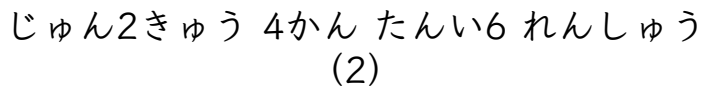
なまえ



原		南									
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>はら</td><td>ゲン</td></tr></table>	訓	音	はら	ゲン		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>みなみ</td><td>ナ ナン</td></tr></table>	訓	音	みなみ	ナ ナン
訓	音										
はら	ゲン										
訓	音										
みなみ	ナ ナン										
	・野原 のはら ・高原 こうげん ・原っぱ はらっぱ		・南口 みなみぐち ・南北 なんぼく ・南 みなみ								
	<table><tr><th>部首</th><th>10画</th></tr><tr><td>原</td><td>がんだれ</td></tr></table>	部首	10画	原	がんだれ		<table><tr><th>部首</th><th>9画</th></tr><tr><td>南</td><td>じゅう</td></tr></table>	部首	9画	南	じゅう
部首	10画										
原	がんだれ										
部首	9画										
南	じゅう										

古		友									
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>ふる (す)</td><td>ふる (い) コ</td></tr></table>	訓	音	ふる (す)	ふる (い) コ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>とも</td><td>ユウ</td></tr></table>	訓	音	とも	ユウ
訓	音										
ふる (す)	ふる (い) コ										
訓	音										
とも	ユウ										
	・古本 ふるほん ・中古 ちゅうこ ・古い ふるい		・友人 ゆうじん ・親友 しんゆう ・友 とも								
	<table><tr><th>部首</th><th>5画</th></tr><tr><td>古</td><td>くち</td></tr></table>	部首	5画	古	くち		<table><tr><th>部首</th><th>4画</th></tr><tr><td>友</td><td>また</td></tr></table>	部首	4画	友	また
部首	5画										
古	くち										
部首	4画										
友	また										





なまえ



合

訓

音

あ　あ　あ　カ　ガ　ゴ
（わ　（わ　（う
せる）す）ッ　ッ　ウ

- 合体 がったい
- 合計 ごうけい
- 合う あう

部首

合

くち

6
画

台

音

タ ダ^u
イ イ

- いちだい 一台
- たいふう 台風
- たかだい 高台

部首

台

くち

5
画

空

訓

音

クウ　　あ　　あ　　そ　　から
ウ　　　（く）　（ける）　　ら

- 空 そら
- 空気 くうき
- 青空 あおぞら

部首

空

あなかんむり

8
画

王

音

オウ

・ 王女 おうじょ
 ・ 王子 おうじ
 ・ 王 おう

部首

王

お

4





じゅん2きゅう 4かん たんい6 よみのれん
しゅう2

なまえ



原	原	南	南	合	合												
	<table border="1"><thead><tr><th>訓</th><th>音</th></tr></thead><tbody><tr><td>はら</td><td>ゲン</td></tr></tbody></table>	訓	音	はら	ゲン		<table border="1"><thead><tr><th>訓</th><th>音</th></tr></thead><tbody><tr><td>みなみ</td><td>ナ ナン</td></tr></tbody></table>	訓	音	みなみ	ナ ナン		<table border="1"><thead><tr><th>訓</th><th>音</th></tr></thead><tbody><tr><td>あ (わせる)</td><td>あ (わす) カ ッ ガ ッ ゴ ウ</td></tr></tbody></table>	訓	音	あ (わせる)	あ (わす) カ ッ ガ ッ ゴ ウ
訓	音																
はら	ゲン																
訓	音																
みなみ	ナ ナン																
訓	音																
あ (わせる)	あ (わす) カ ッ ガ ッ ゴ ウ																
	・ 野原 のはら ・ 高原 こうげん ・ 原っぱ はらっぱ		・ 南口 みなみぐち ・ 南北 なんぼく ・ 南 みなみ		・ 合計 こうけい ・ 合わせる あわせる ・ 合うす あわす												

部首 原 10画
がんだれ

部首 南 9画
じゅう

部首 合 6画
くち





じゅん2きゅう 4かん たんい6 A

なまえ



/ 15

5

父の



人

が家に遊びに来た

4

家の

東



に大きな木がある

3

お城に



子

がすんでいる

2

兄には小学校からの

親



が

1

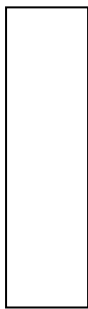
日本は



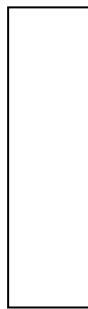
北

に長い国だ

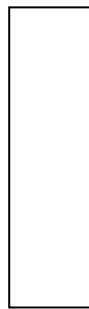
10

空
いっぱい星がかがやく

9

このくつはばくの足にぴったり
合

8

百年前に建てられた
古
お寺を見に行く

7

近所の
原
つは
てたこをあげる

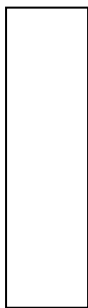
6

女

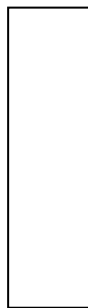
がきれいなドレスを着る



15

風船の
空
気が
がぬけてしぼむ

14

二台のロボットが
合
体
する

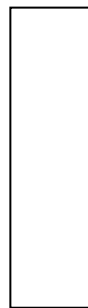
13

テストの点の
合
計
を出す

12

兄が
中
古
の自転車を買った

11

夏休みに
高
原
の牧場へ行った



じゅん2きゅう 4かん たんい6 A-2

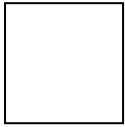
なまえ



/ 17

6

大きな



たい

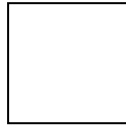
風

ふう

が近づいている

5

二人の



ゆう

情

じょう

は長く続いた

4

母は高校の

学

がく



ゆう

と今も会う

3



なん

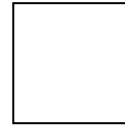
極

きよく

は一年中とても寒い

2

公園の



みなみ

口

ぐち

に花だんがある

1

家の前に

一

いち

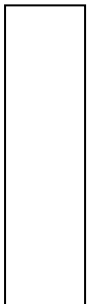


だい

の車が止まった

12

夏でも 高原はすずしい風がふく



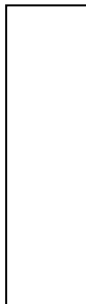
11

ちようちようが 野原を飛んでいる



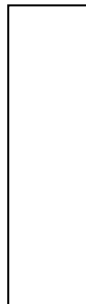
10

クラスのみんなで力を合わせる



9

合 合わす



8



おう

様

さま

がごちそうを食べる

7

女

じょ



おう

が馬車で町を通る

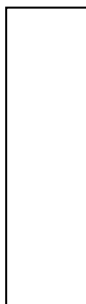
17

ツバメが 空中でくると回る



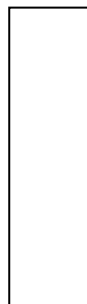
16

青空の下でおべんとうを食べる



15

三つの数の合計を求める



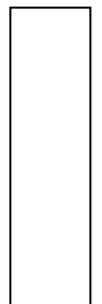
14

年に一度は父の古里に帰る



13

読み終えたまんがを 古本として売る





じゅん2きゅう 4かん たんい6 B

なまえ



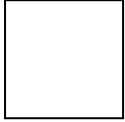
/ 16

6

兄が

中

ちゅう



の自転車を買った

5

夏休みに

高

こう



の牧場へ行った

4

ボールに



気

を入れる

3

テストの点の



計

を出す

2

兄は店で



本

を三冊買った

1

春の

野

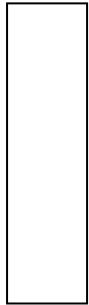
はら



で花をつむ

12

ライオンは動物の王とよばれる



11

家には自転車が一台ある



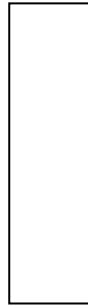
10

こまったときに助けてくれるのが本当の友達



9

わたしの家のまどは南向いていて明るい



8

雨がやんで

青

ぞら

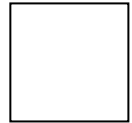


が見える

7

先生の

あい



図

で走り出す

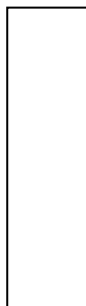
16

王子がガラスのくつを見つけた



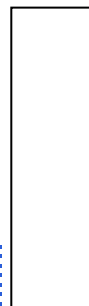
15

大きな台風が近づいている



14

兄には小学校からの親友がいる



13

日本は南北に長い国だ





じゅん2きゅう 4かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8



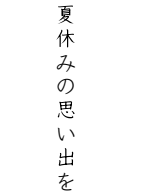
休み
やすみ
にスキーに行く

7



弟
だい
でおもちやを分け合う

6



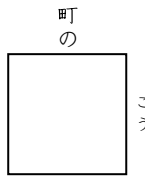
夏休みの思い出を
文
ぶん
に書く

5



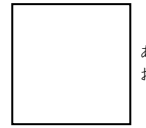
回
かい
のテストは百点だった

4



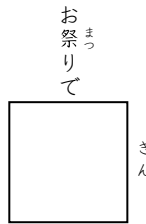
町
の
通
つう
ルールを守る

3



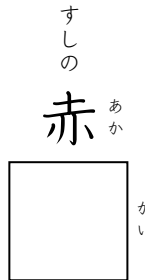
空
そら
にたこが上がる

2



お祭り
で
魚
ぎょ
すくいをする

1



すしの
赤
あか
はこりこりしている

16



列の一番
前
にならぶ

15



近くの公園
で桜がさいた

14



おふろで
体をきれいにあらう

13



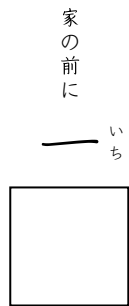
お年玉を合わせると
一万円になった

12



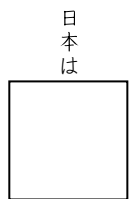
チーターは
足がとても速い

11



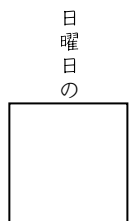
家の前に
一
の車が止まった

10



日本は
北
に長い国だ

9



日曜日の
後
は家で本を読む

24



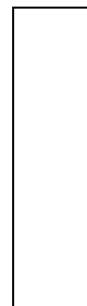
高い山の上には夏でも
万年雪が残る

23



ライオンは動物の王
とよばれる

22



お正月に新しい年
をむかえる

21



外国からの荷物が
十日でとどいた

20



おやつクッキーを
一つずつくばる

19



耳元で蚊の羽音がする

18



恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる

17



こまったときに助けてくれるのが本当の友達だ





じゅん2きゅう 4かん ふりかえり6 A-2

なまえ



/ 24

8

晴れた日は

気



がいい

7

雪のつもった



山

に登る

6

真



の朝は池に氷がはる

5

夜

は花火大会がある

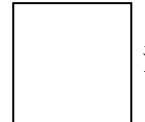
4

週

の金曜日は遠足だ

3

兄と

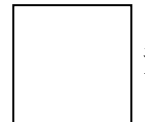


代

で犬の散歩をする

2

駅前の

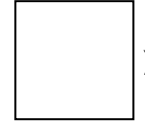


番

で道を聞く

1

自



で朝ごはんを作る

16

ヒット作の 亜流 が次々に現れる



15

亜麻色の長い髪が風になびく



14

森には 十万本の木が立っている



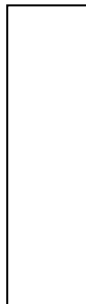
13

市の図書館には 百万冊の本がある



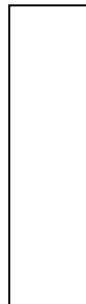
12

雨がふって 一日中外で遊べない



11

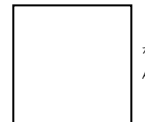
カレンダーをめくると六月一日だった



10

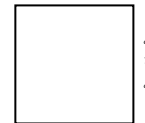
極

は一年中とても寒い



9

公園の

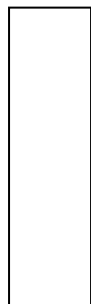


口

に花だんがある

24

転校していった親友に手紙を書く



23

エレベーターには 十人まで乗れる



22

かわいい子ねこに 名前をつける



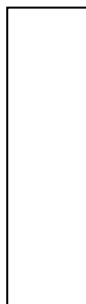
21

午前 九時に家を出る



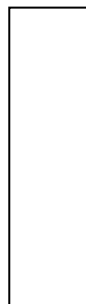
20

大きな船が 公海をゆっくり進む



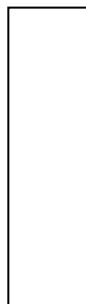
19

この町の小学校はみんな公立だ



18

風船の中には 気体が入っている



17

水泳を続けて 体力がついた





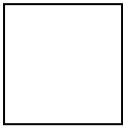
じゅん2きゅう 4かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8



てん

気

がよいので公園で遊ぶ

7

代金を

一

いっ



かつ

で支払う

6



えん

人

の化石が見つかる

5



きた

風

が冷たくて耳が痛い

4

駅までの道を

案



する

3

クラスに



なん

人

いるか数える

2

川に



まる

太

の橋をかける

1

駅で

電



を待つ

16



夏休みにいなかのおじいさんと

会

う

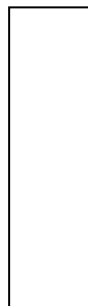
15

日本の首都は東京だ



14

遠くでたいこの音がする



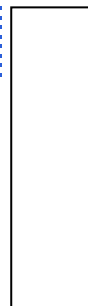
13

しとしと雨がふりつづく



12

赤い夕日が山にしずむ



11

毛布を



まる

洗

い

する

10

ボールに



くう

気

を入れる

9

竹



でたけのこをほる

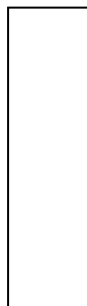
24

おばあさんの家には古い京人形がある



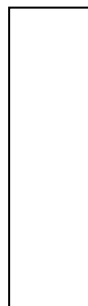
23

このくつはぼくの足にぴったり合う



22

近所の原っぱでたこをあげる



21

りんごを半分につけて二人で食べる



20

はさみで紙を切る



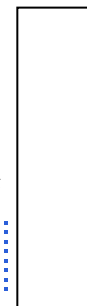
19

博物館で古い刀を見る



18

夏の夜にはたるが光る



17

かぜがなあって元気になった





じゅん2きゅう 4かん ふりかえり6 B-2

なまえ



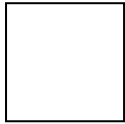
/ 24

8

夏休みに

国

こく

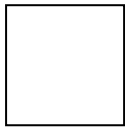


ない

を旅行する

7

誕生日まであと



なん

日

にち

だろう

6

同じ本を



なん

回

かい

も読む

5

おじいちゃんのはけん玉の

名

めい



じん

だ

4

クラスが

一

いち

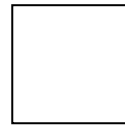


がん

となって歌う

3

ぼくは父に似て



まる

顔

がお

だ

2

ひなまつりに



にん

形

ぎよう

をかざる

1

兄は店で



ふる

本

ほん

を三冊買った

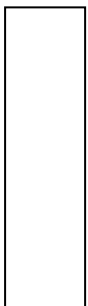
16

雨の日は足元がすべりやすい



15

野球の大会で兄のチームが勝った



14

父の会社は駅の近くにある



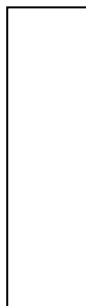
13

京阪神を結ぶ鉄道は本数が多い



12

兄は大学に入るため春に上京した



11

東

とう



ほく

の夏祭りに見に行く

10



きた

国

ぐに

では冬に雪が多い

9

休み時間に



ない

校

こう

を見回る

24

夏休みの半ばに海へ行った



23

紙を切って半円の形を作る



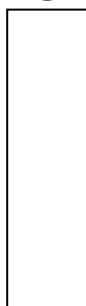
22

この料理には肉を一切使っていない



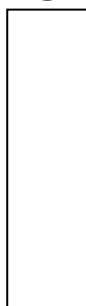
21

切り紙で雪の模様を作る



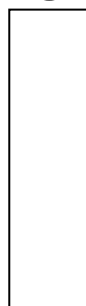
20

おみやげに木刀を買った



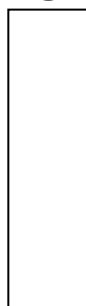
19

月光が海をたっている



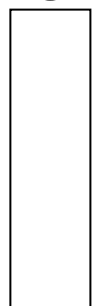
18

朝の日光をあびて目をさます



17

元日には家族でおせちを食べる





じゅん2きゅう 4かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

雨

部首

5

金

部首

4

車

部首

3

足

部首

2

赤

部首

1

貝

部首

12

京

部首

11

交

部首

10

丸

部首

9

万

部首

8

音

部首

7

青

部首

18

元

部首

17

作

部首

16

何

部首

15

体

部首

14

会

部首

13

今

部首





じゅん2きゅう 4かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 18

6

刀

部首



5

冬

部首



4

内

部首



3

公

部首



2

光

部首



1

兄

部首



12

半

部首



11

午

部首



10

北

部首



9

前

部首



8

切

部首



7

分

部首



18

合

部首



17

台

部首



16

古

部首



15

友

部首



14

原

部首



13

南

部首





じゅん2きゅう 4かん 一字の音と訓

なまえ

/ 24



○の中の漢字の音読みと訓読みを、語に合うひらがなで記せ。

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
8	7	6	5	4	3	2	1
雨	雨	車	電	足	遠	赤	赤
雲	天	車	車	元	足	組	飯

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
16	15	14	13	12	11	10	9
今	今	丸	一	足	音	青	青
回	回	太	丸	音	楽	空	年

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
24	23	22	21	20	19	18	17
人	名	北	東	火	元	体	体
人	人	風	北	元	気	体	力





じゅん2きゅう 4かん ふたつのよみ

なまえ



/ 24

次の一線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	金曜日 にプールがある	7	金づち でトントンとくぎを打つ	6	父の車で帰る	5	駅で電車を待つ	4	遠足で動物園に行く	3	手足をばたばたさせておよぐ	2	運動会で赤組をおうえんする	1	六曜の赤口は正午前後のみ吉
---	-------------	---	-----------------	---	--------	---	---------	---	-----------	---	---------------	---	---------------	---	---------------

16	森で切った丸太をトラックで運ぶ	15	クラスが一人丸となって歌う	14	笛のきれいな音色が聞こえる	13	五十音のひょうを見て字を書く	12	青色のクレヨンで海をかく	11	青年が道を教えてくれた	10	雨天で運動会が延びる	9	大雨で道が水びたしになる
----	-----------------	----	---------------	----	---------------	----	----------------	----	--------------	----	-------------	----	------------	---	--------------

24	子犬が元気に走り回る	23	タンポポを根元からぬく	22	母とクッキーを作る	21	夏休みの工作で木の船ができた	20	床に幾何学的な模様のタイルを張る	19	何時にもねむっていた	18	今夜は星がよく見える	17	今は午後三時だ
----	------------	----	-------------	----	-----------	----	----------------	----	------------------	----	------------	----	------------	----	---------





じゅん2きゅう 4かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

雨具

5

金色

4

汽車

3

手足

2

赤組

1

貝柱

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

温暖

左右

急行

読書

未定

14

気体

13

大会

12

古今

11

交通

10

丸顔

9

万感

8

発音

7

青空

20

校内

19

公開

18

観光

17

兄弟

16

地元

15

作文





じゅん2きゅう 4かん よじじゅくご

なまえ

/ 24



読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

8	7	6	5	4	3	2	1
古	玉	笑	異	息	晴	一	頭
東西	石混	止千	口同	吐息	耕	刻千	寒
コン	コウ	バン	オン	アオ	ウ	キン	ソク

16	15	14	13	12	11	10	9
春	憂	明	電	四	豊	表	遠
夏	外	正	石	海	年	裏	慮
秋	患	大	火	弟	満	一	釈
トウ	タイ	コウ	コウ	ケイ	サク	タイ	エ

24	23	22	21	20	19	18	17
意	風	一	泰	人	懇	思	単
気	一	言	山	未	丁	慮	直
投	過	句	斗	到	寧	別	入
ゴウ	タイ	ハン	ホク	ゼン	セツ	フン	トウ





じゅん2きゅう 4かん ごじをなოს

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 誕生^{たん}日に貴飯^{きい}をたく2 遠^と促^うで動物園^{どうぶつえん}に行く3 汽^き者がポッポーと走^{はし}る4 お祭^{まつ}りて緊^{きん}魚^{ぎょ}すくいをする5 有^う天^{てん}で運^{うん}動^{どう}会^{かい}が延^のびる6 性^{せい}年^{ねん}が道^{みち}を教^{おし}えてくれた7 日^{にっ}本^{ぽん}語^ごの母^{はは}飲^{いん}は五^ごつある8 花^{はな}火^かを見^みに十^{じゅう}満^{まん}人^{にん}が来^きた9 クラ^{くら}スが一^{いっ}岸^{がん}となつて歌^{うた}う10 新^{しん}しい学^{がく}校^{こう}で行^い友^{とも}を広^{ひろ}げる11 祖^そ母^ぼは脅^{おそ}言^{ごん}葉^{えつ}で話^わす12 壱^{いち}夜^やは花^{はな}火^か大^{だい}会^{かい}がある13 かぜをひいて泰^{たい}温^{おん}をはかる14 アニメの原^{はら}昨^そのま^まんがを讀^よむ15 子^こ犬^{いぬ}が原^{はら}氣^きに走^{はし}り回^{まわ}る16 義^ぎ経^{けい}は高^{こう}校^{こう}で数^{すう}学^{がく}を教^{おし}えている17 外^{がい}国^{こく}の^の人^{ひと}が觀^{くわん}降^{かう}に^に来^きる18 物^{もの}語^ごの主^{しゅ}人^{にん}候^{こう}はねこだ19 スケート場^{ばうど}は党^{たい}期^きだ^だけ開^{ひら}く20 お城^{しろ}に宝^{たから}東^{とう}がかざつてある21 晴^{はる}れた日^ひは氣^き文^{ぶん}が^がい^い22 お年^{とし}寄^よりに親^{おや}説^{せつ}にする23 日^{にっ}曜^{よう}日^{にち}の午^ご繕^{せん}はピ^ぴア^あノを習^{なら}う24 夜^よ空^{そら}に伴^よ月^{げつ}がうか^うん^んでいる



じゅん2きゅう 4かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



上

上

訓 音

あ あ か う シ ジ
(がる) (げる) み え ヨ ヨ
ウ ウ・ 上 うわぎ
・ 下 じょうげ
・ 屋 おくじょう
上部首
上 いち 3画

石

石

訓 音

い コ シ セ
し ク ャ キ
ク・ 磁 じしやく
石
・ 化 かせき
石
・ 小 こいし
石部首
石 いし 5画

口

口

訓 音

く ク コ
ち ウ・ 早 はやくち
口
・ 入 いりぐち
口
・ 出 だぐち
口部首
口 くち 3画

韻

韻

音

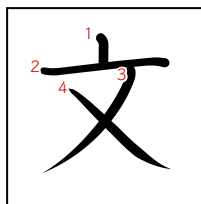
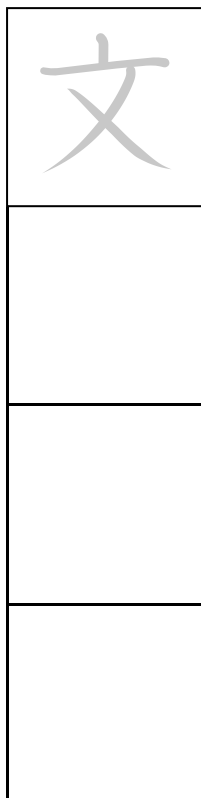
イン

・ 押 おういん
韻
・ 韻 いんりつ
律
・ 余 よいん
韻部首
韻 おと 19画



じゅん2きゅう 4かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



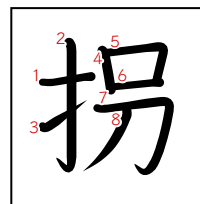
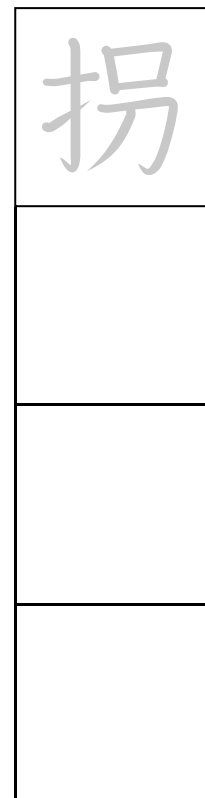
訓	音
ふみ	モン
ブン	ブン

・注文 (ちゅうもん)

・文章 (ぶんしょう)

・作文 (さくぶん)

部首 文 (ぶん) 4画



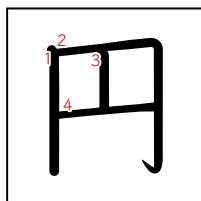
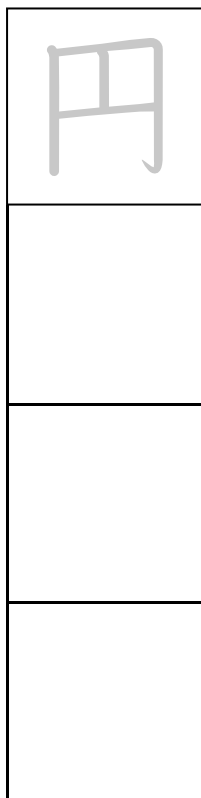
音
カイ

・誘拐犯 (ゆうかいはん)

・拐帯 (かいたい)

・誘拐 (ゆうかい)

部首 拐 (てへん) 8画



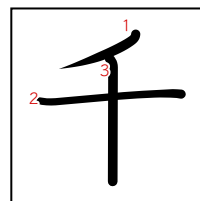
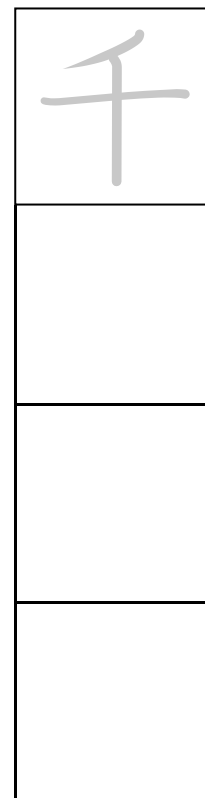
訓	音
まる (い)	エン

・円形 (えんけい)

・千円 (せんえん)

・百円 (ひゃくえん)

部首 円 (えん) 4画



訓	音
ち	セン

・三千 (さんぜん)

・千年 (せんねん)

・千円 (せんえん)

部首 千 (せん) 3画





じゅん2きゅう 4かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 クラスが 一 ガン
10 となつて歌う

7 ガン
11 日の朝に初もうでに行く

6 日本語の 母 イン
12 は五つある

5 漢詩では句末で 押 イン
13 する

4 紺 ジョウ
14 の海が水平線まで続く

3 エレベーターが ジョウ
15 下 げ
16 にうごく

2 セキ
17 十字 ジ
18 の旗がゆれる

1 セキ
19 油 ユ
20 ストープをつける

16 長い山道を歩くには タイ
21 力 リ
22 力 リ
23 力 リ

15 大きな タイ
24 風 フ
25 風 フ

14 海外で邦人が 誘 カイ
26 される

13 おばあさんとの カイ
27 話 ワ
28 がはずむ

12 正月に 親 キョウ
29 弟 ダイ
30 があつまる

11 家族で キョウ
31 都 ト
32 へ旅行する

10 となりの町は 人 コウ
33 が多い

9 新しい学校で コウ
34 友 ユ
35 を広げる

24 コンパスで 半 エン
29 をかく

23 山で 野 エン
30 の群れを見る

22 日曜日の 午 ゼン
31 はピアノを習う

21 山の高さは 三 ゼン
32 メートルだ

20 遠足の 作 ブン
33 を書く

19 自 ブン
34 で朝ごはんを作る

18 お城に 宝 トウ
35 がかざつてある

17 スケート場は トウ
36 期 キ
37 だけ開く

